

未成年後見の実践事例から実務を学ぶ（実践編）

現在、児童虐待や子どもの養育が困難になる家庭が増加する中、家庭裁判所や児童相談所から未成年後見人の受任についての相談等が増えてきており、兵庫県社会福祉士会においても現在3名の会員が受任をされています。

しかしながら、未成年後見人の実務については、成年後見制度とは異なり、親権同等の責任を負うこと、子どもの発達課題に応じた支援が必要であることなど、未成年後見人を受任した方の個人的な負担感は大きく、手探りで支援を行っているのが実情です。

このため本会では、2015年度より「こども権利擁護に関するプロジェクトチーム（こどもPT）」を設置し、未成年後見の推進を図っています。

本研修は、未成年後見人養成研修受講後のフォローアップおよび、将来的に未成年後見人として活動を担える人材養成を目的として、未成年後見を先駆的に取り組んでおられる岩手県および茨城県社会の実践事例を通して、未成年後見にかかる実務と社会福祉士会の取り組みを学びます。



1. 開催日時 : **2021年2月6日（土）** 13:30 ~ 16:40（受付13:00）
2. 開催方法 : オンライン（ZOOM）（ご自宅等からご参加ください）
3. 主催 : 兵庫県社会福祉士会・こどもの権利擁護に関するプロジェクトチーム
4. 対象 : 未成年後見に関心のある方（全国の社会福祉士会会員または一般）
5. 定員 : 50名程度（定員を超えた場合はお断りする場合があります）
6. 受講費 : 全国の社会福祉士会員1,500円 一般2,000円（指定口座へ振込）
※自然災害発生等によりやむを得ず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。なお、中止の場合は、受講料の返金はありませんのでご了承ください。
7. 申込方法 : 受講を希望される方は、共通申込書に必要事項を記入の上、申込期限までに本会までメールにてお申し込みください。
※お預かりした個人情報、本研修の運営目的以外には使用いたしません。
8. 申込期限 : **2021年1月22日（金）まで**
9. 受講決定 : 1月下旬に受講票（招待状）を送付します。
10. プログラム（予定）:

時間	プログラム
13:30~13:40 (10分)	開会挨拶、オリエンテーション
13:40~15:00 (80分)	事例1「岩手県社会福祉士会における未成年後見の取り組み」① 講師：畠山 充様（社会福祉士・岩手県社会福祉士会・ぱあとなあ所属）
(10分)	休憩
15:10~16:30 (80分)	事例2「茨城県社会福祉士会における未成年後見の取り組み」② 講師：稲嶺 裕子様（社会福祉士・茨城県社会福祉士会・ぱあとなあ所属）
16:30~16:40 (10分)	まとめ

11. 問い合わせ先 : (一社)兵庫県社会福祉士会 事務局
TEL : 078-265-1330 FAX:078-265-1340
メール : entry@hcsw.or.jp